

(様式第4号)

第1回 上田市子ども・子育て会議 会議概要

1 審議会名	上田市 子ども・子育て会議
2 日時	平成31年4月25日 午後2時00分から午後3時20分まで
3 会場	ひとまちげんき・健康プラザうえだ 2階 多目的ホール
4 出席者	金山会長、若林副会長、浅川委員、飯島委員、下村委員、高井委員、土屋委員、中澤委員、畑委員、橋詰委員、丸山委員、宮下委員、保月委員、山寄委員 (欠席委員) 安藤委員、金委員、佐藤委員、滝澤委員、瀧本委員、寺尾委員
5 市側出席者	小林健康こども未来部長、山賀子育て・子育て支援課長、室賀健康推進課長、宮澤保育課長、遠藤母子・精神保健担当係長、川口母子・精神保健担当係長、間宮保育担当係長、下林保育担当係長、宮下障がい者支援担当係長、塚田私立産婦人科病院総師長、小山子育て・子育て支援担当係長、高橋子育て・子育て支援担当係長、渡辺子ども家庭福祉担当係長、小宮山発達相談センター次長、半田主査 (欠席) 緑川学校教育課長、堀内放課後こども育成係長、
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 1人
8 会議概要作成年月日	令和元年5月15日

協議事項等

- 1 開 会 (山賀子育て・子育て支援課長)
- 2 あいさつ (土屋陽一上田市長)
- 3 委員の改選 新委員4名紹介
- 4 諮問
- 5 会議事項

(1) 第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の策定に伴うニーズ調査について

- ・事務局から資料の確認、資料に基づく説明
- ・(株)名豊 倉島氏から調査結果報告書の説明
- ・質疑・御意見

(委員)

17 ページ問 14 と、18 ページ問 15 (地域子育て支援拠点事業) について、調査対象は就学前0歳～6歳までの子どもを持つ親だが、上田市の地域子育て支援拠点事業の利用対象は3歳未満。3～6歳の子は利用したくてもできない状態にあるが、利用できる人と利用できない人のいる状況の中でどのように調査分析をされたかを教えていただきたい。

3歳以上の割合は62.4%なので、地域子育て支援拠点事業の対象者30%少しということになるが、その差について分析された時にどのようにお考えになるのかお聞きしたい。

(委託業者)

この調査の回答者数428はあくまでも全数でその部分は加味していない。

前回の調査についてもこの箇所は全数を入れているので、この箇所の変化についてはないととらえていいのかと思う。

また、何歳のところがどういったものを求めているかはまたクロス集計かけていきたいと思う。

(委員)

0・1・2歳での厚生労働省の統計だと1、2歳児の49%が保育所の利用している。

保育所に入っている子ども達と保育所に入らず在宅で子育てされている方と利用人数が違うと思うので、0・1・2歳で保育所利用があるかないか、どういうニーズがあるか、というのが明らかになるといいと思いますがいかがでしょうか？

(委託業者)

またデータの方に戻って集計かけたい。

(委員)

44・55ページにある認定こども園について、昨年度のうちにデータをとっているが、4月1日から私立の大きな園が5園認定こども園に移っている。その集計はどのように活かされているか、全然反映できていないのか、認定こども園のことを前のデータだけで判断して良いかお聞かせいただきたい。

(委託業者)

アンケート調査の実施時点なので、その間のニーズの変化についてはまた別の方法で実態利用実績等から見てみる等の分析は必要かと思う。

(2) 平成31年度 第2次上田市子ども・子育て支援事業計画の策定について

・事務局から事前資料2・3について説明

(委員)

資料2の2策定の考え方(1)④企業主導型保育施設の地域枠の活用で企業型は上田市にはあるのか？

(事務局)

上田には丸子中央病院に「あったかステーションわくわく」があり、定員が42名で半数が地域枠。今現在13人くらいいると思う。また、真田に「ナーサリーさなだ」という12/1の開所の保育施設がある。そこが企業型の認定を目指すということを聞いているが、認定がとれたかまでははっきりしていない。

(3) 部会について

- ・事務局から事前資料4について説明
- ・各委員の部会確認
- ・部会長・副部会長の事務局案了承

(4) 産婦健康診査事業について

- ・事務局から事前資料 5 について説明

(5) その他

(委員)

陣痛が来た時に乗れるタクシーに対する補助を考えてもらえないか。
破水など考えられ、補償の問題が出てくるが考えてほしい。

(事務局)

この計画の中に様々な面の議論のひとつとして入れることはよろしいのではと思う。

6 事務連絡

第 2 回日程確認

7 閉会